

7月の乳幼児健康診査・育児健康相談のご案内

Table with 6 columns: 事業名, 会場, 日程, 受付時間, 対象, 8月の日程. Rows include 4カ月児健康診査, 10カ月児育児健康相談, 1歳6カ月児健康診査, and 3歳児健康診査.

※各健診の対象者には通知しています。
※①男山公民館・子育て支援センターには駐車場がありません。
【持ち物】母子健康手帳、質問用紙
【健診内容】身体計測、内科診察(健診のみ)、育児相談、発達確認をします。

市民健康相談を受けましょう

若い世代にも生活習慣病(メタボリックシンドローム)が増えています。市民健康相談では、血液検査(貧血、LDLコレステロール、空腹時血糖、中性脂肪など)、血圧測定、尿検査を行い、保健師・医師(希望者)が相談に応じます。

Table with 3 columns: 日程, 場所, 時間. Rows for 7月9日(火), 7月10日(水), 7月12日(金).

※男山公民館には駐車場はありません。
※受診人数が多い場合、お待ちいただくことがあります。ご了承ください。

お米を主食とした栄養料理教室

日時 ①7月12日(金)、②7月29日(月)※各日とも、午前10時~正午。
場所 ①橋本公民館、②男山公民館
定員 各20人(先着順)
費用 500円
献立 ①小松菜のリゾット、鶏肉のレモン煮、トマトのカレーマリネ...

親子の楽しい料理教室

日時 7月27日(土)午前10時~正午
場所 橋本公民館
定員 約20人(先着順)
対象 小学生とその保護者(5年生以上は子どもだけの参加も可)
費用 1人400円
献立 オムライス、野菜スープ、サラダ、クレープオレンジソース添え

肝炎ウイルス検診

実施期間 7月1日(月)~10月31日(木)
申込期限 9月30日(月)まで
場所 指定医療機関
内容 問診、血液検査(B型、C型肝炎ウイルス検査)
費用 無料
対象 40歳以上(平成26年3月31日基準)で過去に肝炎ウイルス検診を受けたことのない人

高齢者肺炎球菌ワクチン接種の一部助成

市では、平成24年8月1日から高齢者に多い「肺炎球菌」による肺炎を防ぐため、高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を助成しています。
対象 市内在住で、接種日当日が70歳以上の人(肺炎球菌ワクチンを5年以内に接種した人(1回の接種で5年以上免疫が持続するため)、健康保険適用の人は除く)

【予防接種の受け方】
①市内の協力医療機関で接種の場合
予約の有無を確認後、健康保険証など、住所、氏名、生年月日が確認できるものを持参してください。
接種費用は各医療機関で異なります。助成を超えた額を直接医療機関にお支払いください。

献血
7月は愛の血液助け合い運動月間です
7月1日(月)母子健康センター
午前9時30分~11時45分、午後1時~3時30分

年に一度の健康診査を受けましょう

費用は無料!受診期間は7月1日(月)~10月31日(木)

生活習慣病は自覚症状がほとんどないまま進行し、毎日の生活習慣や食事などの不摂生によって、心臓病や脳卒中、腎不全など命にかかわる症状を引き起こす恐ろしい病気です。年に一度の健診で、病気を予防し、健康を守りましょう。



特定健康診査

対象者 市の国民健康保険(国保)に加入する40~74歳(年齢基準日:受診日)の人(対象者には6月末に受診券(むらさき色)=写真=を郵送しています)。



健診場所 八幡市、京田辺市、井手町、宇治田原町の指定医療機関
※国保以外の健康保険加入者は、加入する医療保険者にお問い合わせください。

後期高齢者健康診査

対象者 後期高齢者医療被保険者証をお持ちの人
申込み 次の①②の人は申込不要
①昨年度後期高齢者健診を受けた人
②75歳に到達する(昭和12年8月1日~昭和13年7月31日生)人

生活習慣病予防健診

対象者 生活保護世帯などの無保険者で40歳以上(年齢基準日:平成26年3月31日)の人
申込み 保護課で「生活保護受給証明書」の交付を受け、9月30日(月)までに健康推進課へお申し込みください。

健診項目

身体診察 問診、身体計測(身長、体重、BMI、腹囲)、血圧測定
血液検査 中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール、AST(GOT)、ALT(GPT)、γ-GT(γ-GTP)、空腹時血糖、ヘモグロビンA1c、血清クレアチニン、血清アルブミン、尿酸、尿素窒素、赤血球数、血色素量、ヘマトクリット値
尿検査 尿糖、尿蛋白
循環器検査 心電図検査
眼底検査(前年度の特定健診の結果等において、一定基準のもと医師の判断により対象となる人のみ実施)

保健医療

市役所への問い合わせは
☎983-1111 (代)へ

保健

- ◆保健コーナーに関する問い合わせは、健康推進課へ(個別に問い合わせがあるものを除く)。
- ◎乳幼児健診や予防接種を受ける前に、あらかじめ質問票や予診票を記入してから会場までお越しください。
- ◎予防接種を受ける前に、冊子「予防接種と子どもの健康」をよくお読みください。
- ◎母子健康手帳を忘れずに持参ください。

▶マタニティスクール

これからお父さん、お母さんになる人が対象。申し込みは電話で健康推進課へ(いずれも先着20組)

パート1 | デンタルケア&絵本

▶8月1日(木)午後1時30分~4時、母子健康センター2階

パート2 | 体重管理のコツと簡単レシピ(試食)&先輩ママとの交流会

▶8月9日(金)午後1時30分~4時、市文化センター3階講習室6

パート3 | 出産の準備と育児

▶8月30日(金)午後1時30分~4時、母子健康センター2階

※次回は10月です。

▶離乳食教室

これから離乳食を始める人や、離乳食について不安や心配のある人を対象にした講習会です。

日時 8月9日(金)午後1時30分~4時

場所 市文化センター3階講習室4、6

定員 おおむね先着15組

持ち物 エプロン、手拭き、筆記用具、おむつ、ミルク、母子健康手帳

申込み 8月2日(金)までに電話で健康推進課へ(当日欠席のときは必ず連絡してください)

▶7月の各種健康相談

▼窓口リハビリ相談(要予約)

16日(火)母子健康センター
40歳以上が対象。作業療法士が運動や福祉用具などの相談に応じます。

▼窓口健康相談(要予約)

16日(火)母子健康センター
40歳以上が対象。保健師が健康に関する相談に応じます。

▼高齢者健康相談

18日(木)南ヶ丘老人の家
25日(木)八寿園
65歳以上が対象。血圧測定と検尿の後、保健師が健康相談に応じます。

※時間は午前9時30分~11時。
※窓口リハビリ相談・窓口健康相談は事前に健康推進課へ予約を。

定期予防接種のお知らせ

持ち物:母子健康手帳、予診票
(必ず持参。持っていない人は健康推進課まで連絡ください)

【集団接種】法律の改正により、4月1日からBCGワクチンの対象者が1歳未満まで拡大されました。

種別	日時・場所	対象・接種方法
BCG	7月8日(月)午後1時20分~2時20分 <母子健康センター>	生後1歳未満で1回 (標準的な接種期間:生後5カ月~8カ月に達するまで)

【個別接種(通年)】ヒブ、小児用肺炎球菌は、ワクチンの初回接種月齢により接種回数異なります。

予防接種名	接種開始月齢など	接種間隔など	今月の通知対象者(通知時期)
ヒブ	生後2カ月以上7カ月未満 (標準的な接種パターン)	27~56日の間隔で3回接種。3回目接種後、7~13月の間に1回接種。<計4回>	平成25年5月生(生後1カ月の翌月初め)
	生後7カ月以上12カ月未満	27~56日の間隔で2回接種。2回目接種後、7~13月の間に1回接種。<計3回>	
	1歳以上5歳未満	1回接種<計1回>	
小児用肺炎球菌ワクチン	生後2カ月以上7カ月未満 (標準的な接種パターン)	27日以上の間隔で3回接種。2回目、3回目接種は生後12カ月未満に完了。3回目接種から60日以上の間隔で12~15月齢に至るまでの間に1回接種。<計4回>	平成25年5月生(生後1カ月の翌月初め)
	生後7カ月以上12カ月未満	27日以上の間隔で2回接種。2回目接種は生後12カ月未満に完了。2回目接種から60日以上の間隔で生後12月以降に1回接種。<計3回>	
	1歳以上2歳未満	60日以上の間隔で2回接種。<計2回>	
	2歳以上5歳未満	<計1回>	

種別	対象年齢・接種方法等	今月の通知対象者(通知時期)
不活化ポリオ(IPV)※①	1期(初回) 20日以上(20日~56日が望ましい)の間隔で3回	平成24年6月生(満1歳の誕生月の翌月初め)
	1期(追加) 1期初回終了後1年~1年6カ月の間に1回	
三種混合(ジフテリア・破傷風・百日せき)	1期(初回) 20日~56日の間隔で3回	平成24年6月生(満1歳の誕生月の翌月初め)
	1期(追加) 7歳6カ月未満で1期初回接種(3回)終了後、1年~1年6カ月の間に1回	
四種混合(ジフテリア・破傷風・百日せき・不活化ポリオ)	1期(初回) 生後3カ月~7歳6カ月未満で、20日~56日(3~8週間)の間隔で3回	平成25年5月生(生後1カ月の翌月初め)
	1期(追加) 7歳6カ月未満で1期初回接種(3回)終了後、1年~1年6カ月の間に1回	
二種混合(ジフテリア・破傷風)	2期 11歳以上13歳未満で1回	平成14年6月生(満11歳の誕生月の翌月初め)
麻しん風しん混合(MR)	1期 満1歳以上2歳未満で1回	平成24年6月生(満1歳の誕生月の翌月初め)
	2期 幼稚園、保育所等の年長児に1回 【接種期間】平成26年3月31日まで	
日本脳炎※②(特例対象者:平成7年4月2日~平成19年4月1日生)	1期(初回) 3歳~7歳6カ月未満で、6日~28日の間隔で2回	平成22年6月生(満3歳の誕生月の翌月初め)
	1期(追加) 7歳6カ月未満で、1期初回(2回)接種終了約1年後に1回	平成21年6月生(満4歳の誕生月の翌月初め)
	2期 9歳~13歳未満で1回、1期(基礎免疫)終了約5年後に接種	要申込
※③子宮頸がん予防ワクチン	中学1年生から高校1年生で、3回	

※個別接種は市内の指定医療機関で実施しています。指定医療機関は予診票の裏面で確認、または健康推進課まで問い合わせください。市外で接種希望の方は事前に健康推進課へ連絡ください。

※ヒブ(Hib)・小児用肺炎球菌ワクチン・子宮頸がん予防ワクチンは平成25年4月1日から定期の予防接種になりました。

※①ワクチンの接種回数により接種スケジュールが異なります。かかりつけ医とよく相談して接種してください。

※②特例対象者に当てはまる人で、1期・2期の接種が受けられなかった人は、20歳未満の間(7歳6カ月~9歳含む)に接種可能。

※③子宮頸がん予防ワクチンの接種を積極的にはお勧めしていません。接種に当たっては有効性と副作用が起こるリスクを十分に理解した上で受けるようにしてください。

【注意事項】
◆市内医療機関には保険証など住所が確認できるものも持参してください。接種間隔を守って受けましょう。
◆各予防接種の該当年齢以外は任意の予防接種になります。感染症などにかかった場合は主治医に相談を。
◆予診票をお持ちでない人は母子手帳など接種履歴のわかるものを持参し、健康推進課まで申し込みください。
◆四種混合ワクチンから三種混合ワクチンと不活化ポリオワクチンに変更する場合や、その逆の場合も予診票を交換する必要があります。